

## 高萩市介護サポーター意見交換会

1. 日時 令和元年11月29日（金） 10:00~11:20
2. 参加者 介護サポーター：14名 ケアマネジャー：8名  
茨城県 健康・地域ケア推進課 小田倉氏 計28名
3. 内容 (1) 高齢福祉課より「高萩市介護サポーター事業」について説明  
(2) 各グループでの意見交換
  - ①活動状況の共有・活動について気になっていること等
  - ②民生委員とのネットワーク作り
  - ③活動する中で知りたい知識・研修会等  
あったらいいなと思う集まり(3) 各グループの意見をまとめる
4. 介護サポーター意見交換会 意見
  - ①活動状況の共有・活動について気になっていること等
    - ・「介護サポーター」というネーミングは敷居が高い。
    - ・山間部の方への支援はどうすればよいか。
    - ・居宅への支援は、初めての人には警戒される。
    - ・今までやっていたことを介護サポーターとして活動している。
    - ・介護サポーターの手帳の存在を知らなかった。
    - ・施設での活動は決まった日時に行くことで、双方がやりやすい。
    - ・活動日を決めて、施設側も来る日が分かれば、事前に準備できる利点がある。
    - ・居宅へ支援に行ったが、居宅分もポイントがつくことを知らずもらえていない。
    - ・介護サポーターがいない地域もあり、地域差がある。
    - ・市から直接行ってくれと言われていくのは、お互いに信頼関係が出来ていないので嫌だと思う。ケアマネを通せば、信頼関係もあり、安心感がある。
    - ・介護サポーターの身分証明書のようなものがないと分からない。
    - ・施設の中では、自分でできることを手伝えればいいと思う。
    - ・施設では、話し相手だとかゲームのお手伝い等自分の出来ることを行い、自分も外に出ていくことになるため良いと思う。
    - ・買い物も自分の目で見て買いたいと言う人が多い。送り迎えをして、荷物を持ってあげる。衣類の買い物を案外喜んでもらえる。
    - ・直接ケアマネジャーから依頼があれば、ケアマネとのやり取りだけだが、市が入ると伝言ゲームのような感じになって内容が変わってくることもあるかもしれない。

## ②民生委員とのネットワーク作り

- 民生委員から紹介があれば対応しているが、民生委員の活動内容が分からない。
- 地区ごとに集まって顔合わせをしていった方が良い。
- 介護サポーターの集まる機会を多くする。（お茶飲みくらいの軽い雰囲気です）  
民生委員にも声をかけて来れる人は来てもらう。
- 民生委員定例会（高齢者部会）に声をかけてみる。

## ③活動する中で知りたい知識・研修会等、あったらいいなと思う集まり

- 介護サポーターの名簿をケアマネジャーへ渡せないか。
- 個人情報に関して再度確認した方が良いと思う。
- 社協支部や自治会など地域でも制度を知らない人がいる。
- 先駆的な自治体の情報。
- 集まりは定期的に欲しい。
- 民生委員との関わりが少ない。
- 活動実績を紙で欲しい。

## 5. 今後について（高齢福祉課より）

- 民生委員とのネットワーク作りに関しては、今回の意見を参考に実施したい。
- 介護サポーターの名簿を外部に出すことに関しては、個人情報の観点から検討が必要となるため、今後検討したい。
- 介護サポーターの集まりは今後の定期的実施していきたい。
- 活動実績は紙ベースで何かの通知と一緒に出せるようにしたい。